

学校点描

先週までの分散登校では、家庭科の授業を行い、少なくとも全校生徒一人一枚の手作りマスクが完成しています。

《K中学校》

NO.3 R2. 5. 11

4月30日には、株式会社有屋建設様、有限会社E／U様から、全校生徒に、たくさんのマスクを寄贈していただきました。本当にありがたいことです。あらためてお礼を申し上げます。

5月8日には、もがみ北部商工会会長のH・K様と事務所長のK・Y様が、新しい校長になったということでご挨拶に来校していただきました。毎年、商工会が中心となって、『プロジェクトK』という事業を行っています。町内にあるさまざまな事業所に集まっていただき、児童・生徒に体験型の学習を提供する事業です。今年度も、コロナの影響はあるかもしれませんが、1年生に体験してもらうつもりです。日本全国、疲弊していますが、地方から産業が回復し、地方の強さが発揮される時代に変化するとよいなあとお二人とお話しました。

K中学校の教師たちは、今、DVDの撮影を懸命に行っています。学習に必要な知識等について、映像を見ながら学んでもらい、学校の授業でさらに深めてもらうという試みです。休校が長期化して、授業時数が不足している中、それでも学校の授業をわかりやすく、そして学力がつくようにするためです。DVDができて、それを生徒数149人分のDVDに記録する時間は相当です。でも、生徒の学習をつなげなくてはならないという思いで全職員で制作しています。

～せざるを得ない

“新しい生活様式”が言われています。人間の生活の在り方をこれまでとは変えていかなくてはならない、それが“新しい生活様式”ということのようです。もうすでに、定着してきているものもあれば、なかなか慣れないものもありますね。長年作り上げてきた人間の生活スタイルを、

コロナウイルスは瞬時に変えてしまいました。今後、この新しい生活様式が合うか合わないかではなく、感染を食い止めるためには、そうせざるを得ないということになりそうです。

5月6日付けの地方紙である岐阜新聞に、左の図の全面広告が掲載されました。一見すると水玉模様にか



出典：STAYHOME with newspaper, 岐阜新聞（朝刊広告）2020年5月6日

見えませんが、実はどうにかすると伝えたいメッセージが読めるのだそうです。

上述したとおり、今、私たち金山中学校の教員は、各教科 20 分程度の授業動画を撮影してDVDにしています。通常登校に戻るまでの間、家庭で授業を受けてもらおうと考えたわけです。

授業映像を撮影することで、言葉を精選すること、間を取ること、電子掲示板に映し出すレイアウトを構造的に考えざるを得ないこと等に気づかされます。つまり、授業映像を作ることは、

わたし達一人ひとりの教員のこれまでの教え方を振り返らなくてはならないきっかけとなりました。

“～せざるを得ない”ということが、教育の場、子育ての場でも利用できないものかと考えています。この“～せざるを得ない”には、本当はしたくないのに、何らかの要因によってしなければならないとなったというニュアンスがあります。言葉で指導すると強制的に無理やり行動を変えさせる意味合いが強くなります。もちろん学校や家庭での教育の場において、それは大切なことです。ただ、自然と“～せざるを得ない”状況を作ること、あたかも自分で自らを変えたような思いにさせることができます。言葉の指導よりも、自分で考えて行動変容するようです。

昔、まだ中学校の行事に地域座談会があった頃、内町の座談会に参加したことがあります。集まったのは、保護者や町内会長さん。そこで、学校での生徒の様子をひとしきり伝えたあと、地域の話に話が咲いたのを覚えています。「今の子どもは外で会っても挨拶しなくなったー」と一人のお父さんが言います。「小さいころから知っている隣の人だけでなく、家族にもしねなだ（しなくなった）」と別の方。「んだな（そう）、挨拶しろって言っても無視だー」とお母さん。

すると、町内会長（区長？）さんが言ったんです。「親のおめだち（あなた方）は挨拶してんなだが？」と。

私を含めて、みんな自分を振り返らざるを得ません。

「恥ずかしくて、家族さな挨拶できね。」と正直に一人のお父さんが言います。「自分の父親や母親さは、照れくせぐで」とほかのお父さん。

「んだば、明日から、親のおめだちがら（挨拶）やっだばいいんさげ（行えばいい）」と会長さん。

そんなことで、20年以上前のことですが、その年、その地区で、まずは、生徒の保護者自らが自分の両親に挨拶する運動がおきました。この運動は、「挨拶しろ！」と叱らなくても、周りの大人が積極的に挨拶することで、こどもに、自然と挨拶せざるを得ない状況を作ったようです。



確か、しばらくして、「中学生の挨拶よくなったー。」と近所の方が電話で教えてくれることができました。

新聞記事の広告を、遠くから眺めると、驚くことに字が読めるんです。メッセージを読むためには、新聞から離れざるを得ません。

「人とは2メートル離れなさい」と言われるより、はるかに伝わります。

出展：STAYHOME with newspaper, 岐阜新聞（朝刊広告）2020年5月6日

きりとりせん

ご意見・ご感想をお願いします。

Shinyatk1616n@yahoo.co.jp

※もし、ご家庭で使用されていないDVD再生機がございましたらご連絡いただけるとありがたいです。